

外観



三鷹市の地域産業振興の支援施設である三鷹産業プラザ。

トイレ入口



オリジナルで製作されたピクトサイン。トイレ内の機能が一目でわかるようになっている。

男性トイレ 小便器コーナー



トイレ内にグリーンを配して洗練された雰囲気を演出。プライバシーに配慮して小便器間には仕切りが設けられ、荷物用フックも設置された。

多機能トイレ



さまざまな利用者に配慮して、大型のベビーシートやオストメイト用のパウチ・しびん洗浄水栓付背もたれを設置。

女性トイレ 洗面コーナー



改修前

自動水栓、電気温水器、温風乾燥機などの最新機器を導入。壁面には葉っぱ柄のタイルとグリーンが施され、間接照明とあわせて、洗練された雰囲気を醸し出している。

女性トイレ スタylingコーナー



身繕いやお化粧直しに配慮して、女性トイレには新たにスタイリングコーナーが設置された。

改修前



築20年近くが経過し、清潔に保たれながらも、内装や設備の老朽化が目立ち始めていた。

トイレ図面



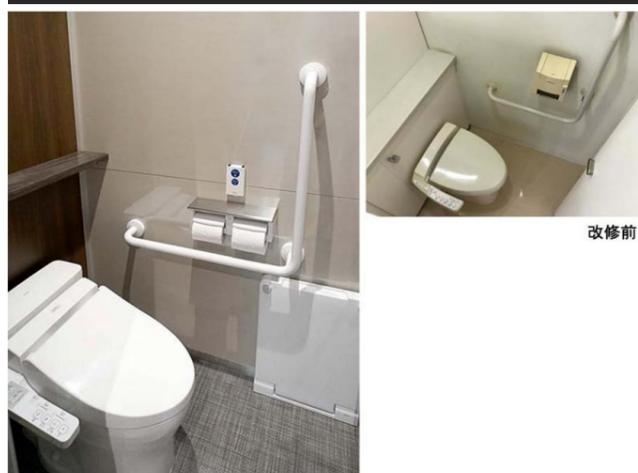
限られたスペースの中で、女性トイレには、ひろびろブースやスタイリングコーナーが新設された。

女性トイレ 大便器ブース



個室ごとに壁面のデザインモチーフを変えた空間演出。プライバシーに配慮してブースは天井まで立ち上げ、ベビーチェアとベビーシートを設置したひろびろブースも設けている。

男性トイレ 大便器ブース



改修前

イベントなどで着替えが必要な時に利用できるよう、男女トイレそれぞれにフィッティングボード付きのブースが用意されている。

建築概要

名称	三鷹産業プラザ
所在地	東京都三鷹市下連雀3-38-4
施主	株式会社まちづくり三鷹
設計	TOTOアクアエンジニア株式会社
施工	TOTOアクアエンジニア株式会社
竣工年月	(改修)2019年7月

水まわりの特長

<改修の経緯>
三鷹産業プラザは、2000(平成12)年4月に三鷹市の地域産業振興を目的に開設。建物はオフィス・商業・貸会議室で構成され、さまざまな事業拠点施設として運営されている。築20年近くが経過し、内装や設備の老朽化が顕在化してきたこととあわせて、近年のパブリックトイレの社会的役割や機能が大きく変化する中で、さまざまな利用者に配慮した環境整備が必要との考えから、貸会議室のある7Fのトイレを改修することとなった。

<トイレの特長>
テナント入居者だけでなく、地域住民の施設利用もあるため、「快適な場所には人が集まる。そのためにトイレ環境整備は重要」との考えから、さまざまな利用者に配慮して、オストメイト、乳幼児連れやプライバシーへの配慮、スタイリングコーナーの新設など、時代のニーズにあった最新の機能や設備を導入。また、改修前の課題であった運用上のメンテナンス負荷を軽減するため、清掃しやすく、省資源化に有効な機器が採用された。あわせて、三鷹らしさを感じながら洗練されたイメージを演出するために、グリーンモチーフを取り入れた内装や空間づくりなど、細部にまでこだわったトイレ空間となっている。